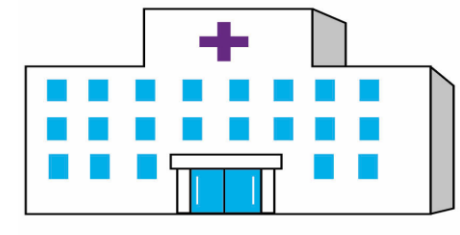


No.69前立腺永久挿入密封小線源治療を受けられる方へ

ID @PATIENTID

氏名 @PATIENTNAME

経過 月日	入院日 / 治療前日	治療当日	治療後 1 日目	退院日
		平日、8:30～9:00頃に医師の回診があります。静かにお部屋でお待ち下さい。		
治療・処置	<p>リストバンドを装着します。 普段飲んでいるお薬がありましたら、お知らせください。 入院中の内服について確認します。 確認のため、薬を飲んだ後の空袋は残して置いてください。</p> <p>生活質問表・承諾書・同意書を看護師にお渡し下さい。</p> <p>陰部の毛は除毛させていただきます。</p> <p>21時頃に下剤を飲みます</p> <p>眠れない時は遠慮なく看護師にお知らせください。</p> 	<p>点滴をします。翌日午前まで続きます。</p> <p>医師の指示があった場合のみ持参薬を内服します。</p> <p>()時頃に浣腸をします。</p> <p>治療は : 頃の予定です。下半身麻酔で行います。 治療の時間は当日の状況により変更になる場合があります。 看護師が声をお掛けしますのでお部屋にてお待ち下さい。</p> <p>治療着に着替え、血栓予防の靴下を履いて治療室に行きます。 治療中は機械を装着して脈や血圧を測定します。 血栓予防のための機械を足につけます。</p>	<p>尿道を拡張する内服薬を開始します。</p> <p>午前まで点滴があります。 終了後、針を抜きます。</p>	
検査・測定	身長・体重測定、検温をします。	治療後は、必要に応じて検温をします。	<p>朝、検温と採血があります。</p> <p>看護師から検査に呼ばれましたら、 CT撮影(地下1階放射線科外来)に行ってください。</p> 	
食事	<p>日曜入院の方は昼食から、水曜入院の方は夕食から食事が出ます。食事の内容・形態・量など変更することもできますのでご相談ください。</p> <p>21時以降、禁食となります。 その後は、翌朝6:30まで飲水ができます。</p>	<p>朝6:30までは飲水できます。 朝より禁食です。</p> <p>治療後3時間後から飲水(水かお茶)ができます。 ペットボトル、ストロー使用し枕元に置いておきましょう。 内服については医師の指示に従ってください。</p>	<p>朝より食事ができます。</p> 	
清潔	シャワーに入ってください。		シャワーに入れます。	
排泄		治療終了後、尿の管が入ります。 翌日の午前中まで入れたままです。	CT検査終了後、尿の管を抜きます。 抜去後は尿を蓄尿びんにためて下さい。(方法は看護師が説明します。) 午後、残尿測定を行います。	
活動	特に制限はありません。病棟を長時間離れるときは看護師に声をお掛けください。	治療終了後、翌日の朝までは、ベッド上安静です。	朝の検温のあとから歩行可能です。 特に制限はありませんが、病棟を離れる際は看護師に声をお掛け下さい。	
患者・家族の皆様への説明等	<p>看護師より入院生活、病棟内の説明があります。(入院案内に同様の内容が記載されています。)</p> <p>治療に必要な物品を確認します。 ・アtentテープ式 1枚入り ・弾性ストッキング 1足 ※弾性ストッキングは入院後看護師が足のサイズを測定します。その後に購入してください。</p>	<p>当日の面会制限はありません。面会の際は入室記録への記載が必要になります。看護師が説明します。</p> <p>用意した物品は治療後に使用します。担当看護師に御確認下さい</p> <p>用事がある場合や痛みがある時、気分の悪い時などは看護師に声をお掛け下さい。</p>	<p>水分は多めにとって下さい。1日1～1.5Lくらいが目安です。水分を多めにとり、尿を出すことが、排尿時痛・血尿の改善、感染予防に有効です。</p> <p>退院後の生活について放射線科医師・看護師より説明があります。看護師より、治療カードをお渡しします。</p>	<p>退院の手続き・次回外来について説明しますので9時以降ナースステーションにお越しください。</p> <p>『入院のご案内』にあるアンケートにご協力下さい。</p>

経過は個人差があります。ご不明な点は医師・看護師にお尋ね下さい。(上記内容は変更になる場合があります。)

東京医療センター 3階A病棟 2019.1.18.(改訂)(ver.3)(No.69)

※この用紙は入院時にご持参下さい。